



第38回丹後半島駅伝大会

10月26日(日)開催

職場の仲間と懇親を深め、丹後路でのタスキリレーを楽しみましょう。9/2(火)締切



募集詳細・要項等

参加資格 厚生会会員および特例会員（特別分担金（300円）を納入した会計年度任用職員等）

部 門 自治体職員の部▼男子の部（男子のみ）▼混合の部（走者のうち1人以上が女子/女子の走行区間は自由）▼マラソンの部（男女を問わない/6区間18.5kmをひとりで走る）

定 数 ▼男子の部、混合の部を合わせて55チーム▼マラソンの部は、府民と合わせて30人

チーム構成 ▼選手6人（補欠2人まで）で、選手の中からチーム代表者1人を登録すること。▼1チーム1人以上（2人まで）の交通整理員を登録すること（選手との兼任不可）。

参加者分担金 ▼宿泊（1泊2食）会員8,500円/特例会員および応援者（会員・家族）17,000円 ▼弁当（汁物・お茶付き）会員、特例会員ともに1,100円※希望者のみ※交通整理員の弁当は厚生会で負担（分担金不要）。

費用弁償等 ▼交通費助成（丹後地域20,000円・丹後地域以外30,000円/1チーム）▼運営協力費10,000円/1チーム▼オリジナルたすき作製（1本5,000円（上限）/5本まで）

申込み 9月2日（火）までに、所属所の事務担当者に申込み。

その他 詳細はHPを参照



抽 選 会

競技終了後、丹後の特産品が当たる抽選会を行います。



前回（R5・第36回）の優勝

一般の部 1時間3秒（京丹後市A）
混合の部 1時間14分46秒（京田辺市混合A）

大会記録

<チーム>
一般の部 57分12秒（京丹後市A・第31回）
混合の部 1時間14分46秒（京田辺市混合A・第36回）
<個人> 2ページ参照（敬称略）



大会スケジュール

10月25日（土）＊希望者は宿泊
14：00 健康測定会（～17：00）
15：30 チーム代表者・交通整理員会議
10月26日（日）＊前回より30分短縮
9：00 開会式
10：45 スタート（12：30打ち切り）
13：15 表彰・閉会式

健康測定会

（大会前日の14～17時、丹後地域公民館）

「体組成」「血管年齢」「骨量」「肌年齢」の4種類の測定を、地域住民にも公開して実施します。健康づくりの関心を深めるきっかけづくりに、あなたの健康年齢を調べてみてください。



丹後のご馳走（宿泊・昼食）

希望者には、大会前日の宿泊および当日の昼食（ばら寿司・お汁・お茶付）をあっせんします。



コースガイド（経ヶ岬～丹後小学校/6区間18.5km/スタートから1時間45分でレース打ち切り）

1区 2.8km 経ヶ岬～尾和（バイパス東詰）



【脚力が試される第1区】スタート直後から2キロ近く下りが続く。下り切った先は至近距離に海が迫り、風の強い日には『ザッパーン』という波音と共にしづきがかかることも。長い下りがランナーの脚力を試す。〈区間記録〉男子8分38秒（西村直記・京田辺市・第22回）女子10分34秒（藤村志織・京丹後市・第35回）

2区 2.8km 尾和～上野（宇川小学校玄関前）



【海から街への第2区】前半は緩やかに続く海岸線沿い、中盤から市街地に入り、沿道から毎年多くの声援が送られる。走者の列は少しずつ長くなっていくが、まだまだ挽回可能な区間。駅伝の醍醐味「ごぼう抜き」も期待できる。〈区間記録〉男子8分57秒（小出宏・木津町・第10回/山田祐也・乙訓消防・第24回）女子11分47秒（小泉篤子・大山崎町・第10回）

3区 3.2km 上野～此代（平側国道脇）



【街から海への第3区】市街地を抜けて、後半は海岸線に出る、アップダウンが多いコース。市街地の中盤、下りのヘアピンカーブが苦しい。海岸線に向かう後半は、上りでカーブが続くため、ランナーの精神力、体力が問われる。〈区間記録〉男子9分38秒（星川真輝・京田辺市・第30回）女子13分17秒（松原萌子・乙訓福祉・第36回）

4区 3.4km 此代～筆石（集会所）



【山の第4区】左右に大きく振れるカーブをひたすら上り、トンネルへ。トンネル抜けてもまだ上り、最後は下りでヘアピンカーブが待ち受ける。最も環境変化が激しい難コース。右手には日本海の絶景が広がるが、楽しむ余裕はあるか。〈区間記録〉男子10分3秒（星川真輝・京田辺市・第31回）女子13分11秒（藤村志織・京丹後市・第36回）

5区 4.4km 筆石～丹後庁舎（玄関前）



【最長区間・各チームエース級が競う第5区】海沿いの前半は、見通しが良く走りやすいが、海風の影響を受けやすい。コースは全般的に平坦で、直線的なため、ランナーが位置関係を確認しやすい。各チームのエース級ランナーがレース終盤の駆け引きを繰り広げる。〈区間記録〉男子11分47秒（北村友也・京丹波町・第36回）女子14分49秒（石河志織・京丹後市・第31回）

6区 1.9km 丹後庁舎～丹後小（グラウンド）



【最終勝負の第6区】5人の汗が染みこんだタスキを背負って、フィニッシュテープに一直線。1.9キロの最短区間とあって、スピードランナーが凌ぎを削る。過去には逆転優勝も生まれたが、今年もあるか。〈区間記録〉男子5分22秒（吉田雅広・野田川町・第10回）女子7分42秒（小西千鶴・夜久野町・第16回）